

2016年6月21日 第3刷出来予定

ISBN978-4-906944-03-3 C0100 本体2000円 四六判並製320頁

大杉栄伝——永遠のアナキズム

栗原康 著

2013年末刊行以来、おかげさまで第3刷発行の運びとなりました。本書は大杉栄の評伝として、その思想形成に大きく迫った大作であると同時に、現代の閉塞を打ち破るためのヒントに満ちた楽しい読み物として各所で高く評価されました。大杉栄の書籍とともに、これからも長く読み継がれてほしいと思います。

☆第5回いける本大賞受賞

☆紀伊國屋じんぶん大賞2015 6位入選

「俺は、もっと馬鹿になる、修行をつまなければならぬ」

自由の火の粉をまき散らせ！

米騒動、ストライキ、民衆芸術論……。破天荒な生き方というだけでは語りつくせない、その思想に光をあてた、新たな評伝の登場。

栗原康

1979年、埼玉県生まれ。早稲田大学政治学研究科・博士後期課程満期退学。東北芸術工科大学非常勤講師。著書に、『G8サミット体制とはなにか』（以文社）、『学生に賃金を』（新評論）、『はたらかないで、たらふく食べたい —「生の負債」からの解放宣言』（タバックス、紀伊國屋じんぶん大賞2016 第6位）、『現代暴力論 —「あばれる力」を取り戻す』（角川新書）、『村に火をつけ、白痴になれ — 伊藤野枝伝』（岩波書店）がある。ビール、ドラマ、詩吟、長渕剛が好き。



「俺は、もっと馬鹿になる、修行をつまなければならぬ」
自由の火の粉をまき散らせ！
やりたいことしかやりたくない
米騒動、ストライキ、民衆芸術論……。破天荒な生き方というだけでは語りつくせない、その思想に光をあてた、新たな評伝の登場。
夜光社 本体2000円＋税

帯を一新！

目次

はじめに

第一章 蜂起の思想

一九一八年、一〇〇〇万人暴動 / デマを流せ！ / 蜂起のイメージ / 民衆芸術としてのストライキ

第二章 アナキズム小児病

子どもという病 / 花の都大東京 / 監獄大学への入学 / 必然のコミュニズム / 黒い子どもはよく踊る

第三章 ストライキの哲学

人間爆弾に点火せよ / 獄中のアナキズム / 猿のストライキ / サンディカリズムの思想 / 四苦八苦

第四章 絶対遊戯の心

大杉栄とその仲間たち / 民衆芸術論の背景 / アメリカニズムとしての民衆娯楽 / 正義を求める心 / 大杉一派、よもやま話

第五章 気分の労働運動

演説会もらい / ストライキの狼煙 / テラー主義はいやなんだ！ / 気分、だいじ！ / 大杉栄、中国に行く / ロシア革命とはなにか / アナ・ボル論争

第六章 アナキストの本気

大杉栄、フランスに行く / アナ・アナ論争 / 大杉栄、神になる / 身を益なきものにおもいなす

おわりに

脚注

参考文献

人物解説・索引

▶ご注文はツバメ出版流通まで

FAX: 03-3721-1922

TEL:03-6715-6121

http://tsubamebook.com
mail:info@tsubamebook.com

貴店名 (番線印)	夜光社 http://yakosha.tsubamebook.com	
	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人	
ご担当： 様	重版	ISBN978-4-906944-03-3 C0100 四六判並製320頁 本体2000円
	大杉栄伝——永遠のアナキズム 栗原康	
	冊	